

令和3年度 ふるさと未来創造工房  
本物に触れる！～無形文化財保持者・団体による子どものための制作体験～

<応募方法>

- ・対象：小学校高学年、中学校、特別支援学校（小学部・中学部）
- ・人数：1回あたり40名程度を上限  
★1クラスや1学年単位などで、先生が引率してご参加ください。

<講座内容>

- ・日程 9月後半～12月の平日
- ・実施時間 各コースは1回あたり2時間程度（和紙は5時間程度）で実施
- ・内容 ①講師による魅力解説 ②講師制作見学 ③制作体験 ④質問タイム  
※内容については、事前に打ち合わせをさせていただきます。

コース名	講師	会場
(1) 陶芸	国指定重要無形文化財「白磁」保持者（人間国宝） 前田 昭博氏	子どもの国 砂の工房 （鳥取市浜坂）
(2) 絊	県指定無形文化財「弓浜絊」保持団体 弓浜絊保存会	米子市文化活動館 （米子市東福原） 各実施校
(3) 和紙	県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」保持団体 因州青谷こうぞ紙手すき和紙保存会	鳥取市あおや和紙工房 （鳥取市青谷町山根）
(4) 七宝	県指定無形文化財「七宝」保持者 橋詰 峯子氏	子どもの国 砂の工房 （鳥取市浜坂）

※開催会場は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点及び会場の予約状況により変更になる場合があります。

【連絡先】地域づくり推進部文化財局

文化財課 池田

電話：0857-26-7525

ファクシミリ：0857-26-8128

電子メール：bunkazai@pref.tottori.lg.jp

## 第2学年校外学習（和紙づくり体験）実施計画

### 過程

1. 目的 和紙づくりの全課程を体験することで、郷土の伝統技術により深い理解や関心を持つ。  
ものづくりの楽しさを実感し、それに携わる人々の思いを理解する。

2. 期 日 令和3年12月2日（木）8：50～15：30

3. 場 所 あおや和紙工房

4. 講 師 県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」保存団体、因州青谷こうぞ紙手漉き和紙保存会

5. 体験内容 和紙制作体験（木の刈り取りから紙すき・染色体験まで）

6. 日 程 通常通り登校

朝学活（朝読なし） 8：15

更衣 8：25～（男子：教室 女子：多目的）

生徒玄関前集合 8：40

トレセン駐車場出発 8：50 貸切バス

和紙工房着 9：10

**実 習 I 9：30～12：00**

昼 食 （弁当）

**実 習 II 13：00～14：50**

**振り返り・挨拶 14：50～15：00**

和紙工房前発 15：10ごろ 貸切バス

中学校着 15：30ごろ ※終学活後下校

7. もちもの 弁当、水筒、タオル、マスク、軍手、筆記用具、雨具、青中バッグ  
長靴（用意できる人は持ってくる。）

服装はジャージ上下、体操服、マスク着用

【担任】アルコール消毒液 クラス1個

8. 役割分担 生徒担当（廣瀬・森里・牧田・細田・長尾・村松）

A班（廣瀬・森里）B班（牧田・細田）C班（長尾・村松）

集合指導（牧田・廣瀬）

渉外・全体進行（村松）

写真 （長尾・細田・森里） 弁当（細田）

9. 事前指導

① 11月30日（火）3限 道徳の前半15分程度【多目的室】（村松）

・目的・主な活動内容・作業工程・持ち物など

② 11月27日（土）参観日（担任）（主任）

・持ち物確認 保護者説明

③ 生徒代表指導（村松）

・お礼の言葉・・・宮本 ・号令・・・・・・津村

・質問・・・・・・金崎・栗信・吉田・平田・鈴木・中島 など